

令和7年度国立大学法人東京海洋大学第2回経営協議会議事要録

日 時 令和7年9月18日（木）14：00～16：15

場 所 楽水会館 大会議室（品川地区）及び Webexによるビデオ会議

出席者 井関学長、五十嵐委員、池田委員、井手委員、井上委員、河村委員、関根委員、
松本委員、吉武委員、舞田理事、南理事、村上理事、工藤理事、渡辺理事、
妻特命理事

オブザーバー 藤原監事、加藤監事、廣野学長補佐、横田学長補佐、小暮海洋生命科学部長、
久保海洋工学部長、宮本海洋資源環境学部長、北出海洋科学技術研究科長

事務担当者 佐瀬総務部長、深松財務部長、笛田学務部長、西山総務課長ほか事務関係者

議 事

【審議事項】

1 国立大学法人ガバナンス・コードの適合状況等に関する報告書について

村上理事から、資料1に基づき、国立大学法人ガバナンス・コードの適合状況等に関する報告書について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

2 次世代船舶運用技術開発センターの新設に伴う東京海洋大学学則の一部改正について

舞田理事から、資料2に基づき、次世代船舶運用技術開発センターの新設に伴う東京海洋大学学則の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

主な質疑応答は以下のとおり。（○：質問及び意見 ●：回答）

○センター内の部門として、自動運航船・代替燃料船・船舶DX化の3部門が設置される予定とのことだが、広く社会の要請をリサーチすることが重要であり、センターの課題設定の際には、先端的な研究を行う企業のみではなく海運業界全体で求められるものも考慮に入れたうえで設定願いたい。

●設置当初は3部門だが、今後センターが継続していく中で、社会要請に応じて部門を増やす形で発展させていければと考えており、民間企業やセンター内に設置するアドバイザリーボードから様々な意見をいただきながら進めていきたい。また、学内においても海の研究戦略マネジメント機構等と連携しながら、研究に幅広く取り組むことを検討している。

○予算が厳しい状況の中、外部資金をどれだけ獲得するかがカギであり、大学全体で見ると、外部資金を獲得できている大学とそうでない大学との差が大きくなっているように思う。本学が外部資金を獲得するためには、次世代船舶に不可欠な本学独自の技術を持ち、それを社会に示すことが重要である。

●水産業の分野でもセンター各部門の技術が使われているものがあるので、水工連携を強化していく視点からも、海運業のみではなく水産業についても視野に入れて研究開発を進め

ていきたい。

【報告事項】

1 令和7年人事院勧告について

村上理事から、資料3に基づき、令和7年人事院勧告について報告があった。

2 令和8年度予算の概算要求について

村上理事から、資料4に基づき、令和8年度予算の概算要求について報告があった。併せて、本学の財務状況の現状と課題について説明があった。

主な質疑応答は以下のとおり。（○：質問及び意見 ●：回答）

○予算の関係から、船舶を一つの大学で所有することが難しい状況になっていると思うが、対応策等は検討しているのか。

●物価高や人件費等の影響により、厳しい状況にあるものの、三級海技士養成のためには現船3隻の維持が必要であり、現船維持のためには自己収入の増加策も検討を進めなければならない。船舶は三級海技士養成のために使用することが主目的ではあるが、自己収入を上げるために、教育に影響が出ない範囲で研究航海の検討等が必要だと考えている。

○全教員数に占める教授の割合が高く人件費に影響が出ているようなら、教授に外部資金獲得を一層頑張ってもらうことが重要である。海外では、外部資金を獲得することが教授の基本的な評価指標となっている。今後は外部資金を獲得できる、魅力的な技術開発ができる人を昇任させるのが良いと考える。

3 品川キャンパス国際混住寮（仮称）の正式名称の決定について

村上理事から、資料5に基づき、品川キャンパス国際混住寮（仮称）の正式名称の決定について報告があった。

4 令和7年度一般選抜（後期日程）における解答例の一部誤りと採点ミスについて

南理事から、資料6に基づき、令和7年度一般選抜（後期日程）における解答例の一部誤りと採点ミスについて報告があった。

5 その他

学長から、机上配布資料に基づき、令和7年度「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業」の選定結果について報告があった。

以上

配付資料

○令和7年度第1回経営協議会議事要録（案）

資料1 「国立大学法人ガバナンス・コード」にかかる適合状況等に関する報告書

（令和7年度）（案）他

資料2 次世代船舶運用技術開発センターの新設に伴う東京海洋大学学則の一部改正について

資料3 令和7年人事院勧告について

資料4 令和8年度概算要求事項について

資料5 品川キャンパス国際混住寮（仮称）の正式名称の決定について

資料6 令和7年度一般選抜（後期日程）における解答例の一部誤りと採点ミスについて